

# 回 答 書

工事名：平成 26 年度 静岡県立総合病院 （仮称）ハイブリッド手術室整備工事

	質問事項	質問内容	回答
1	内訳 P15 (3)エンジン 装置	SD1 折り開き用エンジン装置（本体含む）1カ所ではなく建具表だと2カ所になっていますが数量を御指示願います。	建具表を正とします。
2	基礎解体工事	静的硝砕工法を採用にも音振動の効果が得られない場合、別工法の検討を御協議願います。	音振動に配慮した工法を提案し、監督員の下承を得てください。
3	2 F 階高寸法 床厚	2 F 階高寸法及び2 F 床厚、3 F 床厚寸法を明示して下さい。	階高は、4,400 mm、2 F 及び3 F の床厚は、150 mmです。
4	設計書 P.18 床 OA フロー 特-14 図 20 エットその他 1 フリーアクセスフロア	設計書 OA フロー 内容欄：パネル工法 H200 鋼製、600×600 0.6G 8000N と記述があります。 特-14 図 OA フロー 内容欄：パネル工法 H100 鋼製、600×600 0.6G 3000N と記述があります。 どちらを優先と致しますか御指示下さい。	OA フロー 内容欄：パネル工法 H200 鋼製、600×600 0.6G 3000N を正とします。
5	特-20 図 工事費内訳書	①工程関係、⑤工事用道路関係の明示事項で、制限される施工時期・施工時間に「日曜・祭日の工事作業車の運行は行わないものとする。」と記述がありますが、本工事は、全て平日8時から17時まで（8時間）での施工と考えてよろしいでしょうか。また、誘導員の内訳明細項目がありませんが配置すると思えますか。	施工時間及び施工日は、監督員と協議してください。 誘導員は、監督員と協議の上、必要に応じて配置してください。

	質問事項	質問内容	回答
6	特-04 図 工事費内訳書	発生材の処理工事、石綿含有品(アスベスト)処理は、「建築工事、空調設備工事、衛生設備工事 撤去・発生材処理の項目」にありますが、本工事は石綿含有品(アスベスト)処理は、ないものと考えてよろしいでしょうか。	石綿含有品(アスベスト)処理は、必要ありません。
7	L-01 図 M-01 図 工事費内訳書	エアコン基礎は、工事区分表に建築工事に○印がありますが、内訳書、建築工事の中に項目がありません。 内訳書、空調設備工事・機器設備工事の中に基礎工事1式と項目があります。空調設備工事と考えてよろしいでしょうか。 また詳細図が有りませんので、既製品簡易基礎と考えてよろしいでしょうか。	エアコン基礎は、空調設備工事としてください。 基礎は、既製品簡易基礎としてください。
8	L-01 図 M-08、09 図	空調機等のリモートスイッチの機器取り付け・電気配管・配線及び接続が、工事区分表は電気工事となっていますが、自動制御計装図は機械設備工事となっております。空調機等のリモートスイッチの機器取り付け・電気配管・配線及び接続は、自動制御計装図を優先とし機械設備工事と考えてよろしいでしょうか。	空調機等のリモートスイッチの機器取り付け・電気配管・配線及び接続は、空調設備工事としてください。
9	M-05 図	既設空調機 JAC-202 は、変更後の RA 風量が図示されていません。 変更後の RA 風量は、制気口風量から 5,930CMH(既設から▲600CMH)と考えてよろしいでしょうか。 また、SA 風量も制気口風量から 5,930CMH(既設から▲600CMH)と考えてよろしいでしょうか。	既設空調機 JAC-202 は、変更後の RA 風量及び SA 風量を 5,930CMH としてください。
10	M-05 図	既設空調機 JAC-202 は、変更後の SA・RA 静圧が図示されていません。 変更後の各静圧を御指示下さい。	既設空調機 JAC-202 は、変更後の RA 風量及び SA 風量を 5,930CMH としてください。
11	M-17 図	病室 G303～306 の既設排水管は、図面通り撤去しないと考えるとよろしいでしょうか。撤去する場合は、撤去範囲を図示にて御指	病室 G303～306 の既設排水管は、撤去しません。

	質問事項	質問内容	回答
		示下さい。	
12	9 内外装 設計書:P20 手術室 設計図面 : A13~17	数量が 1-式の為、同等参考医療メーカー等をご指示願います。	手術室内装の同等参考メーカーは、(株)セントラルユニ及び美和医療電機(株)です。
13	仮設工事 設計図面 A-08・18	1 F 工事（天井解体等）範囲には仮囲い等は不要でしょうか、ご指示願います。	仮囲いは、不要です。 ただし、安全対策は、必要です。
14	外構工事 設計図面 : A-01	配置図に点字ブロック新設とありますが、設計書に項目がありません。 本工事外と考えてよろしいでしょうか、ご指示願います。	本工事外です。
15	図面 特-01	発生材の処理に石綿含有品（アスベスト）処理がありますが、アスベスト分析・アスベスト粉じん濃度測定は行わないとなっています。 分析・測定を行わない事を優先とし、アスベスト処理はないものと考えてよろしいですか。 アスベスト処理がある場合、撤去材の範囲及び具体的な処理方法を御指示下さい。	石綿含有品(アスベスト)処理は、必要ありません。
16	図面 L - 01 M - 01	エアコン基礎は工事区分表を優先とし建築工事と考えてよろしいですか。 本工事の場合、既製品簡易基礎と考えてよろしいですか。	エアコン基礎は、空調設備工事としてください。 基礎は、既製品簡易基礎としてください。

	質問事項	質問内容	回答
17	図面 L - 01 M - 08, 09	空調機等のリモートスイッチの機器取付・電気配管・配線及び接続が、工事区分表は電気工事となっていますが、自動制御計装図は本工事となっています。 空調機等はリモートスイッチの機器取付・電気配管・配線及び接続は、自動制御計装図を優先とし本工事と考えてよろしいですか。	空調機等のリモートスイッチの機器取り付け・電気配管・配線及び接続は、空調設備工事としてください。
18	図面 M - 05	既設空調機 JAC - 202 は、変更後の RA 風量が図示されていません。変更後の RA 風量は、排気口風量から 5, 930CMH(既設から▲600CMH)と考えてよろしいですか。また、SA 風量も排気口風量から 5, 930CMH (既設から▲600CMH) と考えてよろしいですか。	既設空調機 JAC-202 は、変更後の RA 風量及び SA 風量を 5, 930CMH としてください。
19	図面 M - 05	既設空調機 JAC - 202 は変更後の SA ・ RA 静圧が図示されていません。 変更後の各制圧を御指示下さい。	既設空調機 JAC-202 は、変更後の RA 風量及び SA 風量を 5, 930CMH としてください。
20	図面 M - 17	病室 G303～306 の既設排水管は、図面通り撤去しないと考えるとよろしいですか。 撤去する場合は、撤去範囲を図示にて御指示下さい。	病室 G303～306 の既設排水管は、撤去しません。